

---

## 2007年4月 文化学部が新しくなります。

---

日本語・日本文化学科、比較文化学科が、文化学科（5コース制）へ

札幌大学は、文化学部 日本語・日本文化学科（定員130人）と比較文化学科（定員130人）を、**文化学科（定員230人）**に統合する学科再編の届け出を本年8月1日に文部科学省へ行い、9月29日に受理されました。

これまで2学科体制で教育を行ってきましたが、この2学科を統合し「文化学科」5コース制（**「日本語・日本文学コース」**、**「表現とメディアコース」**、**「多文化コミュニケーションコース」**、**「歴史文化コース」**、**「スポーツ文化コース」**の5コース）として、2007年4月から新たなスタートを切ることになります。

このコース制を採用することで学習内容の専門化、明確化をはかり、さらに、4年間必修の少人数ゼミナールをとおして段階的な学習指導を行います。

そして、最も特徴的なことは、**主専攻、副専攻制度**を導入し多様な学習プログラムを提供することです。主専攻は学生自身の興味関心にあわせて重点的に学ぶコースで、2年次に5コースの中から選択します。加えて、主専攻以外のコースを副専攻として選択することができます。

学生は深く広く、学際的かつ総合的に学び、専門性にとらわれず幅広い知的関心、バランス感覚や複眼的思考を体得することになります。